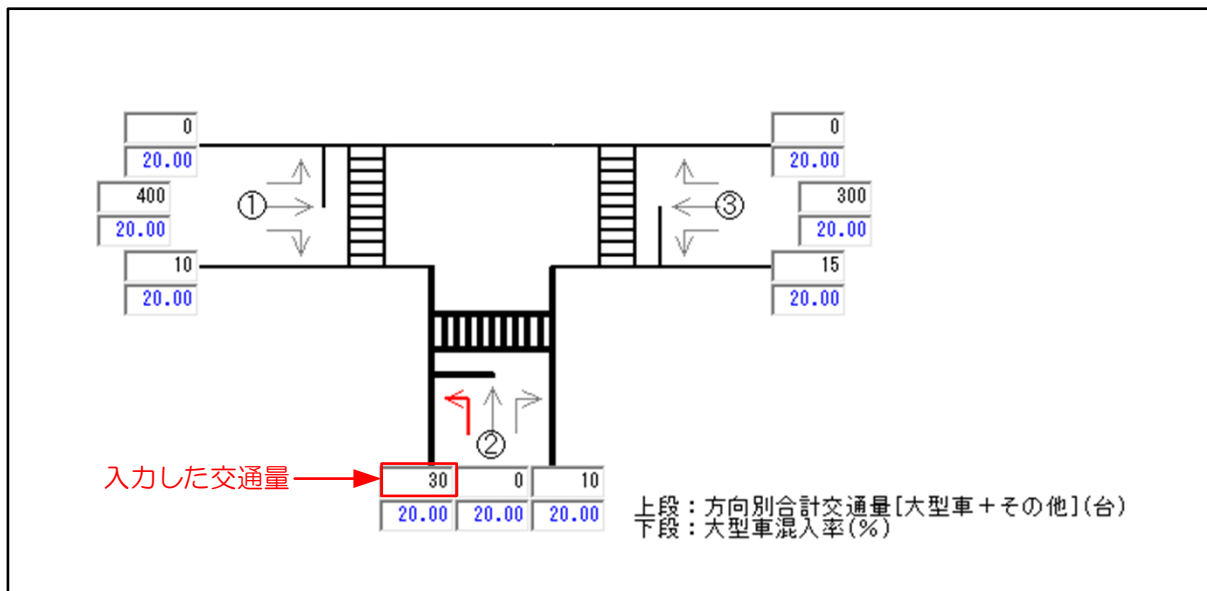


## ■ 信号時間検討システム「APS-λ Win」

Q11: 無信号交差点の「信号のない交差点の交通容量の計算方法(西ドイツの計算方法)」で、入力した交通量と評価で表示される交通量が違っている。

A11: 交通量で表示される数値は入力された交通量となり、評価で表示される数値は乗用車換算係数により補正された実交通量(Mn)となります。

### ■ 交通量(入力値)



### ■ 評価(乗用車換算係数で補正された実交通量(Mn))

	実交通量 Mn(pcu/時)	Mh(台/時)	tg(秒)	交通容量(pcu/時)	交通容量差	交通容量比	評価
(D) 主道路(流入部 ①)からの右折	14	307	5.0	904	890	0.015	遅れなし
(C) 従道路(流入部 ②)からの左折	41	307	6.0	710	669	0.058	遅れなし
(D) 従道路(流入部 ②)からの右折	14	717	7.5	271	257	0.052	非常に小
従道路(流入部 ②)左右混用車線	55			502	447	0.110	非常に小

※ Mh: 主道路交通流の交通量 tg: 臨界間隔(入力値)

乗用車換算係数で補正された実交通量(Mn)

■ 実交通量(Mn)の計算例

流入路②の左折交通量についての計算例

<計算条件>

- 交通量：30台
- 大型車混入率：20%
- 縦断勾配：+2%

<乗用車換算係数>

縦断勾配\車両	乗用車	大型車
+4%	1.4	3.0
+2%	1.2	2.0
0%	1.0	1.5
-2%	0.9	1.2
-4%	0.8	1.0

※+4%の係数を上限値、-4%の係数を下限値とします。

※中間の勾配の場合には、比例配分で係数を求めます。

<計算>

- 交通量の内訳
  - 乗用車：24台
  - 大型車：6台
- 乗用車の補正
  - $24 \times 1.2 = 28.8$ (台)
- 大型車の補正
  - $6 \times 2.0 = 12.0$ (台)
- 補正交通量の合計
  - $28.8 + 12.0 = 40.8 \div 41$ (台)
  - ※小数点以下は繰り上げ計算します。

上記計算から、実交通量(Mn)は41台となります。